

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2018. 3. 7 NO. 217

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



## 区議会 予算特別委員会

# あんさんぶる荻窪の廃止は認められない!



3月5日、予算特別委員会

開会中の区議会予算特別委員会で、あんさんぶる荻窪と荻窪税務署等用地の財産交換の中止を求めました。

### 区長の失政で あんさんぶるが犠牲に

財産交換は、2016年の第一回定例会で可決されましたが、今定例会には、財産価格等を変更するとして、最終議案が提案されました。

特養ホーム整備のためと説明されてきた財産交換ですが、実際は、田中区長が2010年12月に、荻窪税務署の移転先を2013年までに荻窪駅周辺に賃料無料で確保すると約束して税務署の建てかえを休止させる要望書を提出したものの、移設先が確保できず、2013年7月

に、国からもうこれ以上待てないと迫られ、2カ月後の9月にあんさんぶる荻窪の財産交換を提示したことが明らかとなっています。

質疑では、区長が、安易で根拠のない約束を提示し、それが果たせなかったために、あんさんぶる荻窪を差し出す選択をせざるをえなかった経過をあらためて指摘しました。区長は、カラ手形とも言える要望書を出した失政の責任には触れず、ごまかしの答弁に終始。無責任な姿勢に、傍聴席から怒りの声が上がりました。

### あんさんぶるの廃止は 区民要望にも区の調査 にも反するもの

さらに、質疑では、2011年に区が実施した荻窪駅周辺まちづくり基礎調査で、あんさんぶる荻窪を「区民活動の核となる施設」「区民の交流及び文化の中心地」と区自身が評価していたことを紹介。あんさんぶるの廃止は、区の調査結果にも逆行すると指摘しました。

あんさんぶる荻窪は、多くの子どもたちが利用し、地元商店会と共催でまつりも開かれるなど、住民や団体の活動、コミュニケーションに重要な役割を果たし、お金にはかえられない財産が形成されてきました。いまでも地元商店街のアーチには、あんさんぶるの存続を求める横断幕が掲げられています。地元住民や利用者の声を全く無視し、説明会は一度も開かなかったことに対しても、多くの地元住民が区長への不信と怒りを募らせており、区民要望に反する財産交換は絶対に認められないと主張しました。



仲通り商店街の横断幕  
「今こそ子どもの居場所守れ!! あんさんぶるは区民の財産 税務署ストップ」



すずらん通り商店街の横断幕  
「子どもの居場所を守ろう! 荻窪五丁目町会 すずらん通り  
なぜ? あんさんぶる荻窪が税務署に!!」

# 田中区長 公用車を使って選挙応援 予算特別委員会で追及

3月6日の予算特別委員会で、党区議団の山田耕平幹事長が、田中区長が公用車を使って選挙応援した問題を追及しました。

## 党区議団の調査で明らかに 区長も使用を認める

党区議団は、昨年一年間の区長専用車運転日誌を精査するとともに、インターネット上で田中区長の行動を調査しました。区長は、昨年の5月23日には、世田谷区の山口拓都議候補の総決起集会に、5月31日には、練馬区のアサの克彦都議候補の決起集会に参加しており、いずれも区長専用車の運行記録と一致していました。質疑でこの点を追及すると、区長は「記憶が定かでない」と答弁しましたが、最終的には「車で行った」と公用車の使用を認めました。

## 庁有車管理規則にも違反 区税の流用と区政の私物化

山田区議は「杉並区庁有車等の管理等に関する規定」では「庁有車は、公務遂行上必要とする場合以外は使用してはならない」（6条）と定められていることを指摘。公用車での選挙応援は規定に反すると厳しく批判しました。

区長は「常時連絡が必要なため、公用車を使ったのだと思う」と答弁。都政の私物

毎日新聞で報道されました  
(3月7日付け)



化問題で辞任した舛添前都知事の「動く都知事室」と同様の発言に、他会派議員から「舛添と一緒にだ！」などの声が上がりました。また、区長は集会参加について「いろいろな方々と会うことを目的にしている。誰と会い、何を話したのか公表できないこともある」と答弁。最後まで公用車の規定違反を認めようとしませんでした。

## 公用車使用の調査を拒否 引き続き疑惑解明が必要

山田区議は、区長専用車の運行実態の調査を要求しましたが、区は「区長の行動日程は廃棄している」と調査を拒否。公用車使用の疑惑解明に背を向ける姿勢を示しましたが、「公用車の今後の運用改善のあり方は研究していきたい」と答弁せざるを得ませんでした。

田中区長による公用車の私的使用疑惑は区税の流用と区政の私物化に関わる問題です。引き続き、調査に力を尽くします。

## 区議補欠選挙予定候補に

# 野垣あきこさん

日本共産党杉並地区委員会は、6月17日告示、24日投票で行われる区議会議員補欠選挙（定数2）の予定候補として、新人の野垣あきこ氏（37歳）を擁立することを発表しました。

野垣あきこさんは、土建一般労組や高円寺の古着屋で働いた後、区内私立保育園に勤務し、事務の仕事に10年間携わってきました。「どの子ども大切にされ、輝いて生きられる社会をつくりたい」という思いで立候補を決意してくれました。

みなさまの大きなご支持・ご支援を心からお願いいたします。

